

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年5月28日
【会社名】	三櫻工業株式会社
【英訳名】	Sanoh Industrial Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 竹田 玄哉
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区恵比寿一丁目23番23号
【電話番号】	03(5793)8411(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役常務執行役員 CFO(兼)財務本部長 佐々木 宗俊
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区恵比寿一丁目23番23号
【電話番号】	03(5793)8411(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役常務執行役員 CFO(兼)財務本部長 佐々木 宗俊
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2020年5月28日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

貸倒引当金繰入額について

経営成績及び財政状況が悪化した当社連結子会社であるGeiger Automotive USA Inc.等に対する貸付金について、2020年3月期の個別決算において、貸倒引当金繰入額を営業外費用として計上いたしました。

関係会社出資金評価損について

当社連結子会社である三櫻(中国)投資有限公司について、実質価額が低下したことを踏まえ、2020年3月期の個別決算において、関係会社出資金評価損を特別損失として計上いたしました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

貸倒引当金繰入額について

当該事象により、2020年3月期の個別決算において、貸倒引当金繰入額2,507百万円を営業外費用に計上いたしました。なお、当該貸倒引当金繰入額は、個別財務諸表のみに計上され連結決算では消去されるため、連結業績に与える影響はございません。

関係会社出資金評価損について

当該事象により、2020年3月期の個別決算において、関係会社出資金評価損2,318百万円を特別損失に計上いたしました。なお、当該関係会社出資金評価損は、個別財務諸表のみに計上され連結決算では消去されるため、連結業績に与える影響はございません。

以上